

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形Ⅱ	実習 実技	仲宗根珠子	4

授業の到達目標 (目標とする検定)	皮革作品制作を通してパターン・ソーイングの理解を深める。
----------------------	------------------------------

授業の内容	1年生で習得した平面構成の基礎段階から応用段階へと進む。 ピッグスキンを使用した作品の制作を通してパターン・ソーイングの理解を深める。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	全体ミーティング イメージマップ作成、提出。デザインチェック
2	デザイン決定、デザイン画提出（スタイル画/前、平絵/前後） イメージカラーも考えておくこと
3	パターン作成、部分見本作成、確認。付属チェック。
4	トワルフिटティング①、部分見本、付属確認
5	↓
6	↓
7	トワルフिटティング②、部分見本、付属確認
8	↓
9	↓
10	ピッグスキン 裁断、縫製
11	その都度進捗状況などを確認させること
12	コーディネートの小物チェック
13	コーディネートの小物チェック
14	↓
14	着用した状態で確認
15	ピッグスキン 作品提出

成績評価の方法	企画力（チームワーク、計画的に取り組む姿勢）、デザイン力（作品のクオリティ）、これらを発揮できているかどうか。
---------	---

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	アーティスト衣裳、CM衣裳のデザイン・制作。 アパレルメーカーにてレディース既製服のデザイン企画業務。
----------------------	---

授業初日持ち物 筆記用具 取り組みたい作品のイメージ資料	学校で準備する教材など マップ用紙
------------------------------------	----------------------

配付資料 必要に応じてプリント配布します。

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ドレーピングⅡ	講義 実習 実技	三科 三四子	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	パターンメイキング技術検定3級
----------------------	-----------------

授業の内容	基本的理論の理解、基本技術の習得を目標とする。平面立体いずれも理論上同一であることを認識・理解させる
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	上身頃③(パネル原型)復習	ドレーピング組み立て・修正・パターン取り		
2		説明と実習		
3	↓	縫い代つけパターンの作成		説明と実習
4	襟 ドレーピング	スタンドカラー	トワル組み立て	説明と実習
5		ロールカラー	トワル組み立て	説明と実習
6		フラットカラー	トワル組み立て	説明と実習
7		セーラーカラー	トワル組み立て	説明と実習
8			パターン取り	説明と実習
9	↓	パターンメイキング		説明と実習
10	袖ドレーピング	袖の目作成		説明と実習
11		セットインスリーブ	トワル組み立て	説明と実習
12	↓	パターン取り・修正		説明と実習
13	ビスチェ(フォルターブラウス)		トワル組み立て	説明と実習
14	↓	修正・パターン取り		説明と実習
15	前期テスト			

成績評価の方法	立体組み立てテスト、立体組み立て・平面パターンの完成度、課題提出、実習態度・意欲(出席率も含む)
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	杉野服飾大学特任講師として勤務/株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務/ゲンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務/赤川英株式会社・生産管理部勤務/おむすび権米衛・商品部メニュー開発勤務/モデリスト
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具・A4ファイル・天竺(シーチング厚地)70cm・裁ちばさみ・シルクピン・ピンクッション・メジャー・ルーラー一式 ※天竺は地直した物を持参する	

配付資料	プリント(デザイン画)の配布
------	----------------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	CAD I	実習 実技	平良 恵	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	多くの企業で使用されている「東レ・クレアコンポⅡ」を使って実習しながらCADに慣れ、基本操作を習得する。
----------------------	--

授業の内容	
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	テーラードJKパターン作成(ノッチドラペル・総裏どんでん返し始末仕様)
2	工場用パターン作成 縫い代付け
3	縫製仕様書作成
4	縫製展開図作成
5	☆就職活動用ポートフォリオ作成
6	
7	↓
8	マーキング 説明 実践
9	各自研究パターン作成実習 No1 1年時作成ジャケット (就活用)
10	工場用パターン作成 縫い代付け
11	縫製仕様書作成
12	縫製展開図作成
13	
14	
15	↓

成績評価の方法
出席状況 提出課題 ファイル管理 CAD操作の理解度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
学校法人 東京田中千代服飾専門学校 4年(副担任) (株)NICOLE 6年 婦人服パタンナー経験あり (株)ジーユー 5年7か月 (株) ハニーズ 3年4か月 販売員経験あり

授業初日持ち物 ・筆記用具、 ・A4クリアファイル (25ポケット以上 または増やせるもの) ・USB ・1年時作成したJKセットアップデザイン画	学校で準備する教材など
--	-------------

配付資料 プリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	マーケティングプランニング I	実習 実技	仲宗根珠子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	アパレル企業で企画の仕事をするために必要な知識を身につける。
----------------------	--------------------------------

授業の内容	1年生で習得したブランド企画に必要な考え方をベースに、より詳細な季節感を取り入れた12ヶ月のデザイン提案を発表してもらう。 (A4ファイル、もしくはB2ボード)
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	四季と素材、色の相関性を考える
2	春(2, 3, 4月)の企画 各月1~2体のコーディネートを提案 ラフチェック
3	ラフチェック
4	清書
5	夏(5, 6, 7月)の企画 各月1~2体のコーディネートを提案 ラフチェック
6	ラフチェック
7	清書
8	秋(8, 9, 10月)の企画 各月1~2体のコーディネートを提案 ラフチェック
9	ラフチェック
10	清書
11	冬(11, 12, 1月)の企画 各月1~2体のコーディネートを提案 ラフチェック
12	ラフチェック
13	清書
14	プレゼン準備
15	プレゼン まとめ

成績評価の方法
季節にふさわしい素材とデザインが提案できているか、スケジュール通り課題に取り組むことができるか

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
アーティスト衣裳、CM衣裳のデザイン・制作。アパレルメーカーにてレディース既製のデザイン企画業務。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具 1年時に作成したポートフォリオ	マップ用紙、もしくはA4ファイル

配付資料
必要に応じてプリント配布します。

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	インダストリアルソーイング	実習 実技	大森 晴香	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	一年次で学んだ知識と技術を基に、ラグランスリーブコートを製作する。 工場縫製の演習を通して、既製服の仕様、生産、付属、道具の扱い方を学ぶ。
----------------------	--

授業の内容	・裏なしラグランスリーブコートの工業縫製を勉強し、作品を縫製する。
-------	-----------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	裏なしラグランスリーブコート製作	裁断・縫製
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14	↓	
15	裏なしラグランスリーブコート	提出

成績評価の方法
作品の完成度、出席状況、提出日

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
高級婦人服、舞台衣装の縫製、お直しなど。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
薄地シーチング(縦40c×30c)4枚 (地直し済みの物) ジャケット用生地、芯地、ミシン糸、 洋裁用具、筆記用具、A4クリアファイル	

配付資料
必要に応じてプリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	服飾雑貨企画 I	実習 実技	三戸浩昭	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	服飾雑貨企画の流れを企画ボード作成する事で理解し、プレゼンテーションが行える様になることを目指します。
----------------------	---

授業の内容	オリジナルマグカップの企画その後、服飾雑貨の立案、ボード作成、プレゼンテーションをアイテム別に行い商品企画の理解を深めます。 その後、雑貨企画の基本を、コンセプト想起、商品企画、企画ボード作成、プレゼンテーションを行い雑貨企画を立案からプレゼンテーションまで総合的に学んで頂きます。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	オリジナルマグカップ作成① マグカップ作画①
2	オリジナルマグカップ作成② マグカップ作画②
3	オリジナルマグカップ作成③ マグカップ作画③
4	オリジナルマグカップ作成④ マグカップ企画プレゼンテーション
5	服飾雑貨企画1-① オリジナルバッグ企画コンセプト立案
6	服飾雑貨企画1-② オリジナルバッグ企画ボード作成
7	服飾雑貨企画1-③ オリジナルバッグ企画プレゼンテーション
8	服飾雑貨企画2-① オリジナルシューズ企画コンセプト立案
9	服飾雑貨企画2-② オリジナルシューズ企画ボード作成
10	服飾雑貨企画2-③ オリジナルシューズ企画プレゼンテーション
11	服飾雑貨企画3-① オリジナルアクセサリ、革小物企画コンセプト立案
12	服飾雑貨企画3-② オリジナルアクセサリ、革小物企画ボード作成①
13	服飾雑貨企画3-③ オリジナルアクセサリ、革小物企画ボード作成②
14	服飾雑貨企画3-④ オリジナルアクセサリ、革小物企画プレゼンテーション
15	服飾雑貨企画4-① 雑貨企画総評

成績評価の方法
授業態度、企画ボードの完成度、プレゼンテーションの完成度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
株式会社ファイブフォックス 服飾企画5年、服飾雑貨企画5年。(コムサデモード、ペイトンプレイス、バジーレ28等) 株式会社三陽商会 服飾雑貨企画20年(バーバリー ブルーレーベル、エポカ ウォモ、ポール・スチュアート、マッキントッシュ・ロンドン等)

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具	プレゼンテーションボード、両面テープ

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	コスチュームデザイン I	実習 実技	畠山良絵	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	1つのテーマを独自の発想をもとにコスチュームデザインのコンセプト作りが出来るようになる事
----------------------	--

授業の内容	テーマをもとにしてコスチュームデザインを描く その過程への取り組み 造形制作
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	テーマを決めて そのテーマに沿ってリサーチ
2	構想に沿ってデザインを決める
3	デザインを描く
4	同上
5	同上
6	テーマを変えて繰り返す
7	同上
8	デザイン画を描く
9	PCを使ってデザイン画を描く練習
10	同上
11	同上
12	同上
13	造形の取り組み 小さなパーツを作ってみる
14	同上
15	同上

成績評価の方法	
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	テーマパークにてコスチュームデザイン業務 CANVAS(子供ワークショップ)にてワークショップ開催 劇団ひまわりなどの衣装担当
----------------------	---

授業初日持ち物 デザイン画を描く道具	学校で準備する教材など
-----------------------	-------------

配付資料 必要に応じて配布します	
---------------------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	パターン	講義 実習 実技	三科 三四子	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	企業原型を使用しブラウス・ジャケットを自由にパターンメイキングできるようになる。
----------------------	--

授業の内容	企業原型を使用し実寸サイズパターンを作成、でトワルを組み立てシルエット研究を行う。 最初はブラウスでウォーミングアップし、ジャケットなどのデザイン画、 写真を用意しそのディテールを見極め適切なパターンメイキングをできるよう研究をする。 トワルを組み立て補正・パターン修正する事も合わせて学ぶ。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	応用ブラウス研究1 (ダーツ展開①)実寸パターンメイキング 《企業ドレス原型使用》
2	シーチング半身組み立て
3	応用ブラウス研究2 (ダーツの展開②)実寸パターンメイキング 《企業ドレス原型使用》
4	シーチング半身組み立て
5	応用ブラウス研究3 (袖付き・1枚袖 フレアブラウス)実寸パターンメイキング 《企業プリンセス原型使用》
6	シーチング半身組み立て
7	応用ボトムス研究4 (デザインスカート)実寸パターンメイキング 《企業タイトスカート原型使用》
8	シーチング半身組み立て
9	応用ブラウス研究5 テーラードカラー 実寸パターンメイキング 《ブラウス原型使用》
10	シーチング半身組み立て
11	応用ジャケット研究1 身頃パターンメイキング シーチング組み立て(半身) 《企業JK原型使用》
12	応用ジャケット研究2 袖のパターンメイキング (2枚袖)
13	応用ジャケット研究3 袖シーチング組み立て
14	応用ジャケット研究4 衿のパターンメイキング シーチング組み立て
15	ドレープパンツ 縫い代付け研究

成績評価の方法	研究課題の評価・研究パターンの完成度・出席率・実習態度を総合的に評価します。
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	杉野服飾大学特任講師として勤務/株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務/ゲンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務/赤川英株式会社・生産管理部勤務/おむすび権米衛・商品部メニュー開発勤務/モデリスト
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具・A4ファイル・ 天竺(シーチング薄地)150cm・裁ちばさみ・ シルクピン・ピンクッション・メジャー・ルーラー一式 ※天竺は地直した物を持参する	
配付資料	プリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	特殊縫製	実習 実技	大森 晴香	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	異素材の扱い方や縫製上の注意点も学び、素材やデザインに応じた様々な仕様を学習し今後の卒業作品製作に活かせる力をつけることを目標とする。
----------------------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・異素材の扱い方、ピッグスキン作品の縫製方法を勉強し、部分縫いする。 ・特殊素材(薄物など)でブラウスを縫製する。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ミシン練習
2	異素材部分縫い 薄物プリーツ
3	異素材部分縫い 薄物パイピング始末
4	異素材部分縫い ベルベット
5	異素材部分縫い フェア
6	異素材部分縫い ダブルフェイス
7	ピッグスキンの縫製仕様相談 裁断の仕方 ダーツ処理などの部分縫い
8	薄物素材(オーガンジー、シフォンなど)のブラウス 裁断・縫製
9	
10	
11	
12	
13	
14	↓
15	薄物ブラウス 提出

成績評価の方法
作品の完成度、出席状況、提出日

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
高級婦人服、舞台衣装の縫製、お直しなど。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
薄地シーチング(縦40c×30c)4枚 (地直し済みの物) 洋裁用具、筆記用具、A4クリアファイル	

配付資料
必要に応じてプリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	VMD	講義・演習	渡邊純子	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	百貨店・専門店など小売店舗に必要な販売戦略の知識を学ぶと共に、 基本のビジュアルプレゼンテーションテクニックを習得し、実践にて活用できるようにする。
----------------------	---

授業の内容	「VMDとは何か」「小売店舗ではどのようにしてお客様を集客し、売上につなげているのか」 VMDの役割を理解すると共に、実践で活用できる基本テクニックを習得する。 自分が考えるコンセプトをもとに、エントランスにてディスプレイ実習を行う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	VMDとは何か ・ お店のGOOD&BAD / ○○しやすい店とは何か・ VP・PP・IPの意味とその役割
2	購買心理について ・ 五感に訴えるお店づくりとは / ウィンドウディスプレイ リサーチ(表参道) & レポート
3	マネキンのウェアリング / マネキンの構成
4	マネキンのウェアリング復習 / ボディのウェアリング
5	ボディのウェアリング復習 / レイダウン
6	フォールデット ・ 陳列について / ピンナップ
7	ラッピング
8	三角形構成について
9	ピンワーク ① / マネキンとの構成を考える
10	ピンワーク ②
11	テグスワーク
12	<エントランス展示ディスプレイ> 企画書作成(テーマ・コンセプト・イメージカラー・ジュ) / プラン作成
13	<エントランス展示ディスプレイ> 準備・実習
14	<エントランス展示ディスプレイ> 準備・実習
15	<エントランス展示ディスプレイ> 撤収 ・VMDまとめ

成績評価の方法	提出課題の評価・実技実習の評価・出席率
---------	---------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	百貨店・大型商業施設・展示会にてVMDのデザイン及び施工に携わる。日本ビジュアルマーチャндаイジング協会員 商業施設及び店舗にてVMDセミナー 「商品装飾展示技能試験」の対策セミナー
----------------------	---

授業初日持ち物 筆記用具・教科書	学校で準備する教材など マネキン・ボディ・展示用パネル・サテン生地(5m×人数分)・セロテープ・ 実習用の各道具
---------------------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションビジネス企画Ⅱ	演習・実技	佐藤 崇・伊藤 美散	4

授業の到達目標	売れる商品企画、製作を含めてお客様のことを考えた品揃えをショップ運営を通して学ぶ。また上代、下代を考えた商品企画、製作を意識することを目指す。
---------	---

授業の内容	学生ショップオープンに向けて、ブランド企画、商品企画・製作、価格設定などを行い、実店舗での販売活動を行う。またトレンドを意識した商品企画を行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	店内装飾企画、製作・商品製作
2	//
3	商品製作
4	//
5	//
6	//
7	//
8	オープン準備→ショップオープン・商品製作
9	商品製作
10	オープン準備→ショップオープン・商品製作
11	商品製作
12	オープン準備→ショップオープン・商品製作
13	商品製作
14	オープン準備→ショップオープン・商品製作
15	前期総括

成績評価の方法
授業態度、出欠席による評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務

授業初日持ち物 筆記用具、裁縫用具など1年次の続きの作業ができるようにすること。	学校で準備する教材など
---	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションマーケティングⅢ	実習	伊藤 美散	2

授業の到達目標	さまざまな情報が溢れるなか、自分で行って、見て、感じて、考える力を養い、情報に左右されない考え方ができるようになることを目指す。
---------	--

授業の内容	百貨店や商業施設、話題のショップなどのリサーチを行い、分析と考察を加えてファッション業界の今を体感し、理解を深める。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	SSウィンドーディスプレイ調査
2	リサーチ分析、まとめ
3	↓ "
4	「ハラカド」リサーチ事前調査
5	"
6	「ハラカド」リサーチ
7	↓ リサーチまとめ
8	新宿伊勢丹事前調査
9	"
10	"
11	伊勢丹リサーチ
12	リサーチまとめ
13	"
14	"
15	↓ "

成績評価の方法 授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価
--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験) 他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2024年度	2年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	販売実務	実習・実技	岩井光枝	2

授業の到達目標	販売員の仕事の軸である接客についての理解を深め、実践的な練習や販売の現場に必要なマナーや知識を身につけることで、即戦力になる人材を育成する
---------	---

授業の内容	仕事内容・接客・マナー・商品知識などの販売員の基本の習得と、接客の実践練習により臨場感のある授業を行う
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	販売員の仕事内容についての理解
2	接客についての理解と挨拶の練習
3	お客様の心理と好かれる販売員の理解・笑顔の練習
4	仕事のマナーの理解とクイズ・8大接客用語の練習・ロープレ練習
5	ブランドコンセプト決定、使用アイテムの決定
6	商品知識・ロープレ練習
7	お客様の入店から退店迄の流れの理解と演習
8	アプローチの練習・ロープレ練習
9	セールストークの練習・ロープレ練習
10	クロージングトークの練習・ロープレ練習
11	ロールプレイング大会に向けての実践練習
12	
13	
14	
15	↓

成績評価の方法 授業態度・出欠席・課題提出状況による総合評価
--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験) 2020年4月～現在 杉野服飾大学非常勤講師

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など ・プロジェクター ・シングルハンガーラック・ハンガー・練習のための洋服
------------------------	---

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	インターネットビジネスⅡ	実習・実技	柴田 聡	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	インターネットビジネスの理解、テーマに沿ったコンテンツの理解、作成。 ホームページは各自が自分のサイトを運営状況。Google検索、アクセス解析の理解。
----------------------	---

授業の内容	インターネットビジネスで使うことができるコンテンツ作成をめざします。 ホームページは各自が自分のサイトを運営します。ワードプレスでサイトを作成。 コンテンツはファッション関連に限り、サイトを運営にたいしてSNS、Youtubeの連携をして、Google検索の上位表示、GoogleAnalyticsでのアクセス解析から集客を目指します。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	Youtubeチャンネル運営・Webサイト運営の説明
2	Youtubeの動画撮影(外出予定)
3	情報発信サイトのコンテンツを決める。
4	Webライティングを学ぶ(コンテンツの考え方)
5	Webライティングを学ぶ(文章の書き方・ChatGTPを利用する)
6	ビジネスコース専用ホームページの運営
7	動画作成とYoutubeチャンネルの説明
8	Youtubeチャンネルの運営
9	Youtubeチャンネルの運営
10	Youtubeチャンネルの運営
11	Youtubeチャンネルの運営
12	Youtubeチャンネルの運営
13	Youtubeチャンネルの運営
14	Youtubeチャンネルの運営
15	プレゼンテーション、講評会

成績評価の方法
個人の運営サイトやYoutubeチャンネルの完成度やアナリティクスアクセス解析を評価します。

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
有限会社檀クリエイト(デザイン・インターネット・メディア制作会社)にてグラフィックデザイン・Webデザイン・ディレクター代表 実績: JAXA、TOTO、リコー、国土交通省、川崎市、Yahoo、楽天などメディア作成

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
スマートフォン、スマートフォンケーブル、ノート、筆記用具。 USBフラッシュメモリーを準備してください。 (他の授業での併用可能)	

配付資料
説明用プリント、フォトショップ演習に使う画像は必要に応じて配布いたします。

渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションビジネス論	講義・演習	伊藤 美散	2

授業の到達目標	ファッション業界の情報に敏感になり、興味関心を持たせることを目指す。
---------	------------------------------------

授業の内容	ファッション業界の今を知ることで、現状の理解や今後の発展を考える。織研新聞やWWD、インターネットを活用し、情報を敏感に捉える。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ファッションビジネスの今を知る 気になるニュース
2	知っておきたいファッション用語
3	"
4	ファッション業界を動かす世界のコングロマリット
5	"
6	国内アパレルメーカーの現状
7	ネット社会におけるファッション業界の問題点
8	"
9	"
10	ファッションローについて
11	"
12	"
13	計数管理
14	"
15	"

成績評価の方法
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務

授業初日持ち物 筆記用具、はさみ、カッター、のり、A4ノート	学校で準備する教材など
-----------------------------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	リテールMDⅡ	講義・演習	伊藤 美散	4

授業の到達目標	普段からコレクションやファッション雑誌、店舗の品揃えなど、トレンドに敏感に反応する習慣を身に付け、先を予測できる力を養うことを目指す。
---------	---

授業の内容	トレンドを予測したオリジナルショップの企画を行う。後期の卒業研究につなげることを意識する。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	2024年SSトレンド予測マップ制作
2	"
3	ショップ企画 ターゲット設定 マップ制作
4	"
5	ショップ設定 マップ制作
6	競合店リサーチまとめ
7	ショップ設定 マップ制作
8	"
9	品揃え企画 マップ制作
10	"
11	AWコレクション解説、分析マップ制作
12	マップ制作
13	"
14	AWトレンド予測マップ制作
15	"

成績評価の方法 授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価
--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験) 他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務

授業初日持ち物 筆記用具、はさみ、カッター、のり、	学校で準備する教材など
------------------------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションCG II	実習・実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	イラストレーター、フォトショップを使用したデザイン構成の習得。スタイリングコーディネート
---------	--

授業の内容	<p>学校で学ぶファッションCG演習の総仕上げ。 1年から学んだ、イラストレーター、フォトショップを使って、構成・レイアウトなど身につける。 最終課題として4Dayコーディネイトのスタイリング・撮影・構成を自ら行い制作する。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	デザインレイアウトテクニック確認
2	書体と文字、色彩と法則について
3	レイアウトと配色について
4	ポスター制作(デザイン)
5	ポスター制作(構成・レイアウト)
6	ポスター制作(構成・レイアウト)
7	コーディネートスナップについて
8	コーディネートスナップ制作(アイテム・コーディネート提案)
9	コーディネートスナップ制作(アイテム・コーディネート提案)
10	コーディネートスナップ制作(アイテム撮影)
11	コーディネートスナップ制作(アイテム撮影)
12	コーディネートスナップ制作(PCワーク構成)
13	コーディネートスナップ制作(PCワーク構成)
14	コーディネートスナップ制作(フィニッシュワーク)
15	コーディネートスナップ制作(フィニッシュワーク)

<p>成績評価の方法</p> <p>授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)</p> <p>出席状況、作品評価、授業に取り組む姿勢</p>
--

<p>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</p> <p>杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める</p>

<p>授業初日持ち物</p> <p>筆記用具</p>	<p>学校で準備する教材など</p> <p>プロジェクター</p>
----------------------------	-----------------------------------

<p>配付資料 プリント配布</p>

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	コーディネートワークⅢ	実習・実技	伊藤 美散	1

授業の到達目標	販売員として店頭に立った際、さまざまな年齢層や体型、テイストの違うお客様にコーディネート提案ができるようになることを目指す。
---------	--

授業の内容	年齢別のコーディネートの特徴や体型によるコンプレックス解消に役立つコーディネート提案力を高める。また、リメイク実習で表現力を養う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	世代別コーディネートについて
2	マップ制作
3	〃
4	〃
5	↓ 〃
6	リメイク企画
7	製作実習
8	〃
9	〃
10	↓ 〃
11	体型別コーディネートについて
12	マップ制作
13	〃
14	〃
15	↓ 〃

成績評価の方法	授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価
---------	------------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務
----------------------	------------------------------------

授業初日持ち物 筆記用具、はさみ、カッター、のり	学校で準備する教材など
-----------------------------	-------------

配付資料	
------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	デザイン画Ⅱ	実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	<ul style="list-style-type: none"> ・設定テーマから、イメージソースの探究、デザイン展開、デザイン画、製品図、まで発想力／表現力を養う。
----------------------	--

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各テーマの中でイメージソース探し、テーマ&コンセプト設定、デザイン、デザイン画へと発展させる演習。 ・手描きのデザイン画→photoshop(着色)→illustrator(製品図)の表現力を磨く。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	
2	
3	
4	【初回授業:前期カリキュラムの説明】
5	①『西洋服装史:中世～近世』 イメージソース探し、テーマ&コンセプト設定 モチーフ図案+デザイン画+製品図+プレゼン
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	②『Tシャツ:Japonisme』 イメージソース探し、テーマ&コンセプト設定 製品図バリエーション4体+鞆製品図+プレゼン
13	
14	
15	

成績評価の方法
授業への取り組み方、作品提出

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など

授業初日持ち物 色鉛筆・スケッチブック	学校で準備する教材など
------------------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	デザインCG II	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	ポートフォリオの完成。
---------	-------------

授業の内容	CGソフトイラストレーター・フォトショップを使用し、ポートフォリオの制作を行う
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	イラストレーター基礎の復習
2	フォトショップ基礎の復習
3	写真共有ウェブサイト・ピンタレストの説明・活用
4	ポートフォリオについて
5	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
6	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
7	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
8	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
9	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
10	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
11	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)
12	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)
13	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)
14	ブック・製本
15	ブック・製本

成績評価の方法
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicakisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料 プリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	クリエイションワーク	実習 実技	高崎葉子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	自由に発想できる力と、柔軟で豊かな感性を身につける
----------------------	---------------------------

授業の内容	<p>発想練習は毎回行います。 デザインの基礎となる平面構成や立体構成の演習を行った上で、 生地以外の様々な素材を学び、洋服以外のものからインスピレーションを得て、服をデザインします。 常識の枠にとられない「イメージの造形化」を行います。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ガイダンス、発想練習
2	平面構成1
3	平面構成2
4	立体構成
5	〃
6	素材研究とイメージの造形化1
7	〃
8	素材研究とイメージの造形化2
9	〃
10	素材研究とイメージの造形化3
11	〃
12	素材研究とイメージの造形化4
13	〃
14	素材研究とイメージの造形化5
15	〃

成績評価の方法
制作に取り組む姿勢、提出作品、出席状況

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
食品会社広報、大学デザイン系 助手、助教、非常勤講師など

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具	モニター、カッターマット

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	デザインコンテストⅡ	実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	4月～夏休み間に集中するコンテストに参加。 各自興味のあるテーマ(コンテスト)を探し2～3の作品を完成/提出をする。
----------------------	---

授業の内容	各自選んだコンテストに向けて作品を完成させる。 オリジナリティーを追求できる様工夫を凝らす。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	
2	
3	
4	
5	
6	各自参加するコンテストを見つける。2～3のコンテスト参加目標にする。
7	↓ ・各コンテスト【テーマ】の意図を考察する
8	↓ ・インスピレーション源になる写真/資料をコラージュ
9	↓ ・素材/ディテール案をまとめスケッチ
10	↓ ・デザイン画/ハンガーイラスト
11	↓ ・エントリーシート作成/応募
12	
13	
14	
15	

成績評価の方法	授業への取り組み方、作品提出
---------	----------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など
----------------------	---

授業初日持ち物 色鉛筆・スケッチブック	学校で準備する教材など
------------------------	-------------

配付資料	
------	--

渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	卒業研究 I	実習・実技	矢嶋・佐藤・伊藤	6

授業の到達目標	2年間の集大成として、各自テーマを決めて研究、制作、発表までを企画し、進めていきます。
---------	---

授業の内容	各自の目標に向かって、研究、実習を進めるため授業内容は個人によって違います。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	各自、研究・実習
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	▼

成績評価の方法	授業態度、出欠席、研究課題による総合評価
---------	----------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

配付資料	
------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	卒業研究Ⅱ	実習・実技	矢嶋・佐藤・伊藤	6

授業の到達目標	2年間の集大成として、各自テーマを決めて研究、制作、発表までを企画し、進めていきます。
---------	---

授業の内容	各自の目標に向かって、研究、実習を進めるため授業内容は個人によって違います。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	各自、研究・実習
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	▼

成績評価の方法	授業態度、出欠席、研究課題による総合評価
---------	----------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

配付資料	
------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	卒業研究Ⅲ	実習・実技	矢嶋・佐藤・伊藤	6

授業の到達目標	2年間の集大成として、各自テーマを決めて研究、制作、発表までを企画し、進めていきます。
---------	---

授業の内容	各自の目標に向かって、研究、実習を進めるため授業内容は個人によって違います。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	各自、研究・実習
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	▼
15	総括

成績評価の方法
授業態度、出欠席、研究課題による総合評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
------------------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	卒業制作 I	実習・実技	矢嶋・佐藤・伊藤	6

授業の到達目標	2年間の集大成として、各自テーマを決めて研究、制作、発表までを企画し、進めていきます。
---------	---

授業の内容	各自の目標に向かって、研究、実習を進めるため授業内容は個人によって違います。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	各自、研究・実習
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	▼

成績評価の方法	授業態度、出欠席、研究課題による総合評価
---------	----------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

配付資料	
------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	卒業制作Ⅱ	実習・実技	矢嶋・佐藤・伊藤	6

授業の到達目標	2年間の集大成として、各自テーマを決めて研究、制作、発表までを企画し、進めていきます。
---------	---

授業の内容	各自の目標に向かって、研究、実習を進めるため授業内容は個人によって違います。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	各自、研究・実習
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	▼

成績評価の方法	授業態度、出欠席、研究課題による総合評価
---------	----------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

配付資料	
------	--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	2年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	卒業制作Ⅲ	実習・実技	矢嶋・佐藤・伊藤	6

授業の到達目標	2年間の集大成として、各自テーマを決めて研究、制作、発表までを企画し、進めていきます。
---------	---

授業の内容	各自の目標に向かって、研究、実習を進めるため授業内容は個人によって違います。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	各自、研究・実習
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	▼
15	総括

成績評価の方法 授業態度、出欠席、研究課題による総合評価
--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

配付資料
